

教室はまちがうところだ ～学力を向上させ 豊かな心を育むベースにあるもの～

校長 大竹 正宏

私が、いつも楽しみにして読んでいる新潟日報の「まいにち ふむふむ」。9月3日付のタイトルは『夏休み明け つらい君へ 安心して「まちがおう」 子どもを励ます絵本 20年』でした。その記事の一部を紹介します。

安心して手をあげろ 安心してまちがえやー。

ある中学校の先生が、授業中に手を挙げられない生徒を励まそうと、詩を作りました。その詩が絵本「教室はまちがうところだ」(蒔田晋治・作, 長谷川友子・絵, 子どもの未来社)になって、今年で20年です。あちこちの小中学校で、新学期などに紹介され、読み継がれています。

詩を書いたのは、静岡市で先生をしていた蒔田晋治さん(2008年死去)です。…「まちがうことをおそれちゃいけない」「はじめからうまいこと言えるはずないんだ」。そんな言葉で生徒を勇気づける内容で、他の先生たちも「いい詩だな」と思って少しずつ広がりしました。

【9月3日付 新潟日報より 一部引用・抜粋】

私も、学級担任をしていたころ、この絵本を子どもたちに紹介していました。中には、教室の黒板の上に学級目標といっしょに掲げ、クラスのバイブルにしている同僚もいました。

さて、大関小の教室はどうか? 気になりますね。…安心してください。自分の考えがまとまらなくて黙り込んでしまった友達がいても、その子が思い出すまでみんなじっと待っています。自分の考えを分かりやすく伝えることができなくて、何度も言い直しをしている友達がいると、友達の話にしっかり耳を傾けて、その子の考えを理解しようとしています。「〇〇さんの考えは、たぶん、〇〇ってことじゃないかな」と、助け船まで出してくれる子もいます。大関小の教室では、そんな光景をあちこちで見かけます。

子どもたちが一日の大半を過ごすのは教室であり、費やす時間が最も多いのは授業です。ですから、「教室はまちがうところだ」(=「トライ・アンド・エラー」と、私は勝手に思っています。)と、教師が声を大にして宣言することが、誰もが居心地がよくて安心して過ごせる学級、学校を築くことにつながるのではないのでしょうか。大関小の子どもたちは、そんな「ほっとできる教室」で過ごしているからこそ、「学ぶ楽しさ」「分かる喜び」を感じながら生き生きと学習に取り組み、友達と認め合い励まし合いながらのびのびと活動し、すくすくと成長できるのだと思います。「教室はまちがうところだ」の作者の蒔田さんは、詩の後段でこんなメッセージを送っています。

まちがったってだれかがよ なおしてくれるし教えてくれる
困ったときには先生が ない知恵しぼって教えるで そんな教室作ろうやあ



私は、常日頃から「こんな教室だけでなく、誰もが『ほっとできる職員室』、誰もが『ほっとできる家庭』を築いていきたい」と思っています。保護者の皆様、地域の皆様も、大関小の子どもたちのために、ぜひ誰もが「ほっとできる家庭」、誰もが「ほっとできる地域」づくりに共に取り組んでいきましょう。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

保護者アンケートに回答いただき、誠にありがとうございました

回答していただいたアンケート結果がまとまりましたのでお知らせいたします。結果から、子どもたちの実態や課題が見えてきました。全職員で課題に対する方策を検討しましたので今後の学校運営に生かして参ります。いただいたご意見に対しては、本紙の3.4ページ目に回答しています。

＜保護者アンケート結果 お子さんについて＞

A-そう思う B-どちらかといえばそう思う C-どちらかといえばそう思わない D-そう思わない

評価項目	評価【数値は%】	A	B	C	D
①授業が分かる		44.1	51	4.9	0
②家庭学習（学年×10分以上）をしている		33.3	37.3	24.5	4.9
③学校は楽しい		50	45.1	4.9	0
④家族や地域の人とあいさつをしている		44.1	38.2	16.7	1
⑤友達に優しくしている		45.1	53.9	1	0
⑥優しい言葉遣いをしている		26.5	53.9	17.6	2
⑦体を動かしたり、運動したりすることを楽しんでいる		67.6	20.6	8.8	3
⑧就寝1時間前までにメディアの使用をやめている		13.7	28.4	37.3	20.6
⑨早寝早起きをしている		39.2	45.1	8.8	6.9

＜保護者アンケート結果 学校全体について＞

A-そう思う B-どちらかといえばそう思う C-どちらかといえばそう思わない D-そう思わない

評価項目	評価【数値は%】	A	B	C	D
①教育方針や教育活動の分かりやすい説明		52.9	47.1	0	0
②授業改善、家庭学習の習慣化、学力を高める取組		47.1	50	2	0.9
③道徳や各種活動を通しての思いやりや助け合う心の育成		63.7	35.3	1	0
④体力向上、健康増進の取組		42.2	55.9	1.9	0
⑤家庭・地域との連携した活動、PTA活動		49	49	2	0
⑥大関小の教育活動に満足している		53.9	46.1	0	0

＜アンケート結果から ～運営面～＞

全ての項目で高い評価をいただきました。昨年度より、D評価の数値が減りました。2学期以降も全職員で、「子どもが主役、地域が主役の学校」になるよう様々な教育活動、学校行事を推進していきます。定期的に子どもたちの活動の様子や情報をホームページ、学校・学年だよりを通して発信しています。おかげさまでたくさんの保護者、地域の皆様方から、閲覧（9月10日現在：閲覧数 17,429）していただいています。今後も、学校の取組や子どもたちの姿を紹介していきます。



＜アンケート結果から ～学習～＞

「授業が分かる」の項目では、「そう思う」と回答した保護者は44%（肯定的評価95%）、児童は59%（肯定的評価99%）でした。今後も学習を通して、「新しい気付き、発見をし、何かができるようになる」「学ぶ楽しさ」を味わうことができる授業づくりに努めていきます。昨年度に引き続き「自分の考えを分かりやすく伝える児童の育成」を研究テーマに授業改善に取り組んでいます。日々の授業で「一人一台端末」「にいがた学びチャレンジ」「燕長善タイム」を効果的に活用し、職員も、「分かる」授業づくりのために学習指導の工夫（ねらいの明確化・授業構成・板書・ノート作りなど）に努めています。「家庭学習（学年×10分）」の項目では、児童と保護者の肯定的評価に大きな開きがあります。（「している」と回答した児童73%、保護者33%）今後も、保護者の皆様におかれましては、勉強中、子どもが悩んでいるときに声をかけていただいたり、褒めたり、励ましたりしていただく等のサポートをお願いします。褒めることで子どものモチベーションを上げ、集中力を高めるため（テレビを消したり、ゲームをしまったり）の学習環境を整えてあげてください。

＜アンケート結果から ～豊かな心～＞

「友達に優しくしている」(R5:肯定的評価96%→R6:99%)「優しい言葉遣いをしている」(R5:肯定的評価75%→R6:80%)の項目では、両項目とも保護者の肯定的な評価が上がりました。大関っ子は、友達と分け隔てなく接することができる優しい子どもたちです。今後も、ファミリー班活動や児童会行事、特別活動を通して良好な人間関係を築いていきます。「あいさつに関して」の項目では、児童と保護者の肯定的評価に大きな開きがあります。(肯定的評価児童98%、保護者82%)今後も、小池中学校と連携した小中合同あいさつ運動や生活指導部が企画するあいさつ強調週間に重点を置き、日頃から「明るく」「元気に」「さわやか」なあいさつができる子どもたちを育てていきます。



＜アンケート結果から ～健やかな体～＞

「早寝早起きをしている」の項目では、肯定的な評価がかなり高くなりました。(R5:76%→R6:84%)早寝早起きをする、脳が情報を処理したり、成長に必要なホルモンを出したりする時間が長くなります。その結果、翌日の学習にも集中でき、感情のコントロールも上手くなります。2学期以降も、規則正しい生活習慣の徹底をお願いします。「就寝1時間前までにメディアの使用をやめる」では、「そう思わない」と回答した保護者は20%(R5:13%)でした。他の項目に比べ、かなり低い数値です。今年度は、11月19日(火)に「インターネット協会 大久保 真紀 様」をお呼びして、体育館で6年生を対象に学校保健委員会(仮)「メディアコントロールができる人に、わたしはなる!!」を開催します。親子で話し合う貴重な機会となります。ぜひ、たくさんのご参加をお願いいたします。各家庭でも、定期的にルールの確認や毎日の使用状況を振り返っていただき、メディアとの上手な付き合い方を親子で話し合ってみてください。



【貴重なご意見ありがとうございます】

Q 体育館裏の駐車場から、なかまの会に迎えに行く際、雨の日はかなりの水たまりができています。すごい雨の日は冬のように体育館玄関から入れないでしょうか。子どもも体育館から安全になかまの会に行けないでしょうか。
A なかまの会に伝えました。今後も、急な天候不良が予想されます。その際も、安全・安心を合言葉になかまの会と臨機応変に対応していきます。
Q 登校班の班長が自然教室で不在の時、雨の中で何分も待っていました。上の子の時も同じことがあり、連絡を徹底してくださいとお願いしたのですが変わっていません。班長が前日にきちんと班長代理に伝えてないのも問題だと思います。今一度学校の方でもご指導をお願いします。
A ご迷惑をおかけして大変申し訳ございませんでした。学校としても事前に指導しましたが、連絡が徹底されていなかったようです。今後は、行事等の前日にマチコミメール等を活用し対応していきます。
Q ファミリー班での活動が減ったように感じ、少し残念です。(弥彦山登山で高学年の子が低学年の荷物を持ってあげ、助けあってみんなで登頂したり等)
A 毎学期、ファミリー班で様々な活動や交流を行っています。今年度2学期には大曲河川公園まで、ファミリー班で歩き、遊ぶ活動を計画しています。
Q 教科書等持ち物が多いため、クロムブックを使用する時(日)だけ持参してほしい。
A 毎日の持ち帰りが基本(充電)となっています。なるべく登下校の負担にならないよう配慮し、学年の発達段階に応じた対応に心掛けていきます。
Q プール授業について。屋内とはいえ、5月は早いような気がします。5月でも今年は気温が高かったのが良かったですが…。また、プール授業で体調を崩してしまう可能性もあるので、自然教室3日前にプール授業は組まないでほしかったです。授業日数や施設との関連もあり、変更など難しいのかもしれませんが、今後検討してほしいです。
A プールの老朽化に伴い、市内のプールを使用しての水泳学習を多くの学校で行っています。屋内プールは温かいのはもちろん、広く、子どもたちにとってとても泳ぎやすいプールでもあります。1年中、快適に泳げますので心配はいりません。今後も、限られた時間で泳力が向上するように努めていきます。

Q 個別懇談日時希望がメールに変更になりましたが、先生に日時の件でお伝えしたいことを記入できるスペースがなく、結局、連絡帳に記入することになったので、備考欄等設けてもらいたいです。

Q 個別懇談の日程希望が紙からメール送信に変わり、今までは紙の余白部分に時間帯の希望まで書き込むことができたため全ての日の夕方遅めの時間なら○だったが、今回は丸一日休んでその日限定になってしまったので少し不便さを感じました。送信メールにも備考欄を設けてもらえたら良かったと思った。

A 2学期は希望に添うよう備考欄を改善いたします。

Q 最近、子供たちからの挨拶がないことが多い気がします。元気に挨拶してくれる子ももちろんいますが、低学年になるほど声をかけても返ってきません。以前のように、先手挨拶で気持ちよく地域の方々と声を掛け合ってほしいと思います。

A 小中合同あいさつ運動、あいさつ強調週間に重点を置き、自分からあいさつできる子を育てていきます。

Q 春から秋にかけて暑い日が続く為、熱中症対策を強化してほしい

A 今年度から体育館に移動式エアコンも設置されました。休み時間や授業の際に、稼働させ快適に過ごしています。2学期の持久走記録会では、細心の注意を図りながら熱中症対策に取り組んでいきます。

(励ましのコメント)

・いつも、よく見ていただきありがとうございます。学校の先生方が自分のクラス以外の子どもたちの事もわかってくれていてありがたいです。

・学校の職員、お一人お一人のおかげで子どもが楽しく学校生活を送らせて頂いています。卒業まであと1年ないですが、今後ご指導よろしくお願いします。

・学習参観の際に、クイズ形式の授業や調理実習など、子どもたちが生き生きと学んでいる姿を拝見でき非常に良かったです。自然教室でもこまめに写真を送信してくださり、安心して過ごせました。いつも私たちの見える所でも見えない所でも子どもたちの為に懸命に働いてくださりありがとうございます。2学期も宜しくお願いします。

・先生方が子どもたちと向き合う時間が増えるよう、今後も行事や取組の精選・見直しをしていただきたいと思います。先生方にゆとりがあり、笑顔でいられることが子どもたちの笑顔につながると思います。教育活動に追われて子どもたちの心が見えなくなる事態がありましたら、本末転倒なので、子どもたちとの日常を第一に考えていただければと思います。そして、先生方の健康が保たれるよう、働き方改革を推進していただければと思います。

・運動会や自然教室等の行事を通して一回り大きく成長していると思い感謝しています。ありがとうございます。

・長期休みの宿題が以前より少なく、親子ともに余裕を持って過ごすことができよかったです。また春休みは宿題がなく、新学期の準備も余裕を持ってすることができ、家事を手伝ってもらったりして親子で過ごす時間が増えてありがたかったです。

・子どもの個性が伸びる可能性があれば(例えば作文や図工等)も学校の教育活動の一環として、伸ばしてほしいです。勿論、親も協力致します。

・先生方がとても優しく、いろいろな場面で褒めてくださるので、楽しく学校生活を送っており、感謝しています。2学期もよろしくお願い致します。

・修学旅行では、マチコミで校長先生が写真やコメントなどで様子を教えてくれたり、連絡を楽しみにしたりしていました。とても良かったです。ありがとうございました。

たくさんの温かいお言葉ありがとうございます。私たちの励みになります。2学期も、保護者の皆様に満足していただけるよう全教職員で努めて参ります。

